

調査船「弁天丸」を活用した、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための学習支援活動実施状況について報告します。

【調査船等を活用した学習支援活動 第 5 回】



- ◇平成 30 年 7 月 26 日（木） 9:30～12:00
- ◇参加者 江別市内小学生 4 年生～6 年生（公募による参加者）
児童 36 名 江別市役所 4 名 計 40 名

【学習コース】 弁天丸江別コース（江別河川防災ステーション→新石狩大橋往復）

【学習行程】

時刻	1 班	2 班
9:30～9:50	集合・開会式	
9:50～10:35	弁天丸乗船	川の模型
10:35～10:40	移動（5 分）	
10:40～11:30	川の模型	弁天丸乗船
11:30～12:00	アンケート記入・閉会式	

【学習内容】

- ◇弁天丸
 - 船上から石狩川の大きさを体感
 - 川や鳥、植物などの自然を観察（ショウドウツバメの巣観察）
 - 王子製紙の取水口と水利用を学ぶ
 - カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習
- ◇川の模型
 - ダムの役割や洪水のしくみ、治水について学習
 - 洪水を防ぐための対策

【アンケート】

船に乗って外に出て友達と川について話したことが楽しかった
 模型がすごかった
 次は本当の魚を見たい
 船に乗っていろいろ観察できてとても楽しかった
 防災ステーションの設備が知りたい
 カヌーやボート体験をしたい
 説明がくわしくて、わかりやすく、理解できた
 石狩川や千歳川の地形や生き物などがよく観察できた
 ふだん行けないところにもいけたし、新しい発見もできた
 自然や川についての勉強をしていると気持ちが豊かになりました

【実施状況写真】



洪水がおこったら・・・



渡船についても学びました



ショウドウツバメの巣を発見



屋上から川を眺める



千歳川から石狩川へ



石狩川の川幅はすごく広い！